

印  
紙

## 第〇回契約内容変更合意書

### このテンプレート【RMAJ】の利用上の注意点

- (1) このテンプレート【RMAJ】は、価格開示方式での工事請負契約（A B Cの3つの類型）を対象に、契約内容の変更を確定させる合意書のひな形です。
- (2) 例えば、B方式・C方式の場合、確定した施工数量で実数精算し、原契約の約款第4条第3項⑤に基づき、工事価格を変更し、契約金額である最大保証金額の変更を行う場合に、この合意書を使います。工事費を契約金額とした場合（A方式などの場合）も同様です。
- (3) この合意書を構成する基本的な事項は次のとおり
  - ・ 対象となる元の書面（契約書）の名称と締結日の記載
  - ・ 変更する条項を示し、原契約の記載内容（実施期間・金額など）の転記
  - ・ 変更後の内容（実施期間・金額など）の記載
  - ・ （任意）変更事由の記載
- (4) 『第〇回契約内容変更合意書』は、このテンプレート【RMAJ】の名称です。他の書類との整合性を考慮し、名称を定めて下さい。また、第〇回は、明らかに第1回で終わる場合は不要ですが、第2回以後が予定されている場合は、第1回と表記して下さい。
- (5) 利用に当たっては、《注：〇〇》《**選択条項** 〇〇》《**任意条項** 〇〇》などのコメントを参考して下さい。

プロジェクト : ○○○○○  
発注者 : ○○○○○  
受注者 : ○○○○○  
原契約  
名称 : ○○○○○  
締結日 : ○〇年〇〇月〇〇日

発注者と受注者は、原契約の契約内容の変更について、本書の条項及び下記添付書類を確認し合意したので、第〇回契約内容変更合意書（以下「本合意書」という）を取り交わす。

添付書類一覧

- ・ ○○○○○ 〈注：例えば、変更後の内訳書〉
- ・ ○○○○○

1. 工期の変更

原契約「3. 工期（1）」を次のとおり変更する。

原契約		変更後	
着 手	○○年○○月○○日	着 手	○○年○○月○○日
完 成	○○年○○月○○日	完 成	○○年○○月○○日
引渡予定日	○○年○○月○○日	引渡予定日	○○年○○月○○日

2. 契約金額の変更

〈**選択条項** 価格開示方式の種類の違いにつき、案二つ（イロ）のいずれかを選択〉

〈イ案：価格開示 A方式 工事費を契約金額とする場合〉

原契約「4. 契約金額の設定」を次のとおり変更する。

原	工事費	金	0,000,000,000 円（税込み）
契	うち、工事価格の額	金	0,000,000,000 円
約	うち、取引に係る消費税及び地方消費税の額	金	0,000,000,000 円
変	工事費	金	0,000,000,000 円（税込み）
更	うち、工事価格	金	0,000,000,000 円
後	うち、取引に係る消費税及び地方消費税の額	金	0,000,000,000 円
増	差額	金	0,000,000,000 円（税込み）
加	うち、工事価格	金	0,000,000,000 円
額	うち、取引に係る消費税及び地方消費税の額	金	0,000,000,000 円

〈注：差額が減少の場合は、最後の欄は不要〉

〈ロ案：価格開示 B方式・価格開示 C方式 最大保証金額を契約金額とする場合〉

原契約「4. 契約金額の設定」を次のとおり変更する。

原	最大保証金額	金	0,000,000,000 円（税込み）
契	うち、工事価格＋リスクフィーの額	金	0,000,000,000 円
約	うち、取引に係る消費税及び地方消費税の額	金	0,000,000,000 円
変	最大保証金額	金	0,000,000,000 円（税込み）
更	うち、工事価格＋リスクフィーの額	金	0,000,000,000 円
後	うち、取引に係る消費税及び地方消費税の額	金	0,000,000,000 円
増	差額	金	0,000,000,000 円（税込み）
加	うち、工事価格＋リスクフィーの額	金	0,000,000,000 円
額	うち、取引に係る消費税及び地方消費税の額	金	0,000,000,000 円

〈注：差額が減少の場合は、最後の欄は不要〉

### 3. 支払いの変更

原契約「6. 契約金額の支払い」を次のとおり変更する。

原契約	第1回目（工事着手時）	金 0,000,000,000 円（税込み）
	第2回目（部分払い時）	金 0,000,000,000 円（税込み）
	第3回目（引渡しの時）	金 0,000,000,000 円（税込み）
	第4回目 最終の精算支払いを行う。	
変更後	第1回目（工事着手時）	金 0,000,000,000 円（税込み）
	第2回目（中間支払い）	金 0,000,000,000 円（税込み）
	第3回目（中間支払い）	金 0,000,000,000 円（税込み）
	第4回目（引渡しの時）	金 0,000,000,000 円（税込み）
	第5回目 最終の精算支払いを行う。	

#### 《任意条項》

### 4. 契約内容変更の事由

契約内容の変更に係る主な事由は次のとおり。詳細については、添付書類で確認を行う。

①	《例（A方式の場合）：工事内容の追加を行った。原契約の約款第3 4条第1項①に基づき、この追加による工事価格の変更を受け、工事費の変更を行う。対象となった工種、追加された内容及び当該工種での追加金額などは、添付書類〇〇〇で示す。》
②	《例（B方式・C方式の場合）：工事内容の追加を行った。原契約の約款第3 4条第1項①に基づき、この追加による工事価格の変更を受け、最大保証金額の変更を行う。対象となった工種、追加された内容及び当該工種での追加金額などは、添付書類〇〇〇で示す。》
③	《例（B方式・C方式の場合）：確定した施工数量をもって実数精算を行った。原契約の約款第4条第3項⑤に基づき、この結果による工事価格の変更を受け、最大保証金額の変更を行う。対象となった工種及び当該工種での変更金額などは、添付書類〇〇〇で示す。》
④	《例：発注者及び受注者の合意のもと、原契約の約款第3 3条及び第3 4条に基づく、工期の変更を行い、同時に支払い回数の変更を行う。》
⑤	〇〇〇〇〇

合意成立の証として本合意書を2通作成し発注者及び受注者が相互に記名押印のうえ各1通を保有する。

〇〇年〇〇月〇〇日

発注者 住所又は所在地 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

氏名又は名称 〇〇〇〇〇管理組合 理事長 〇〇〇〇〇 印

受注者 住所又は所在地 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○  
氏名又は名称 ○○○○○会社 代表取締役 ○○○○○ ④

R M A J ④